

かなえ

第34号(平成26年10月1日)

医療法人社団鼎会 三和病院 八柱三和クリニック

千葉県松戸市日暮7-379 047-712-0202 松戸市日暮1-16-2 047-312-8830

<http://www.sanwa-hsp.or.jp> <http://www.y-sanwa-cl.com>



国分川水路(和名ヶ谷水門)

国分川は源を松飛台団地に発し、途中紙敷川和名ヶ谷水路をあわせ、松戸市の東部を下り、市川の真間川に注ぐ河川である。この分水路はこの国分川の水を江戸川に放流するバイパス河川(地下トンネル)である。

地下トンネルを出た水は坂川に放流されます。工事は昭和48年に着工平成6年3月に完成。このため、この地区の浸水被害が大幅に減少しました。また悲しい事故もありました。平成3年9月台風による洪水で、このトンネル入口部が崩壊、一挙に水がトンネル内を通り、中にいた多数の作業員の方が亡くなりました。私の住所の20世紀が丘下をはしる地下トンネル工事現場へ事故で駆け付けたご家族が急ぎ足で向かう姿を目撃し、涙が出た思い出があります。(2014年9月30日)

絵と文 :松戸市在住 水彩画家 菅谷功氏

さくらんぼの会 (乳がん患者さんの会) 三和病院院長 渡辺 修

平成16年に新八柱台病院に赴任して乳腺外来を立ち上げました。始めたものの実績ゼロだった地味な病院ですぐに乳がん患者さんが来るはずありません。赴任してすぐ4月の日本外科学会で国立がん研究センター東病院乳腺外科部長と偶然会って話をしました。彼は私と同期で私が研究のために通っていた慶応大学外科の同じ研究室出身だということがわかり、意気投合し、女子医大での私の仕事・実績を高く評価してくれました。ちなみに研究室の名前は、「ミッキーマウスクラブ」といい、実験のためにヌードマウスを多く扱うところからついた名前です。話がそれましたが、がんセンターが手術待ち3か月だったため、紹介状を持ってがんセンターに行った患者さんに紹介状をそのまま持ってすぐに八柱の病院に行きなさい、がんセンターと同じ治療が受けられるからと勧めてくれたのです。そのお蔭で初年度38人もの乳がん患者さんを治療することができました。



手術は他に引けを取らないと自負していましたが、医者一人、看護師一人というチームとも言えないような状態から始めた乳腺診療ですので、患者さんから多くのことを学ばせていただきました。例えば、抗がん剤治療が終わ

った患者さんから治療前にウィッグの情報を教えてほしかったと言われ、申し訳ない気持ちで一杯になり、すぐに資料を用意して事前に説明できる体制を整えたことなどもありました。私もスタッフも患者さんの気持ちに寄り添うことを第一に考えて、大病院ではできない患者さんとの距離が近い診療を心掛けてきました。大病院では大勢の中のひとりの乳がん患者でも八柱ではその患者さんのことを私もスタッフもよく分かっている理解している、そんな診療です。



少しずつ患者さんも増え、スタッフも増えた3年目の時でした。抗がん剤治療中のある患者さんから「患者会を作りたい」ということを相談されました。実は、すでに治療中に知り合った他の乳がん患者さんたちに「患者会を作りたい」、「みんなで情報交換して支えあいたい」と声をかけてくれていて下地はできていたようでした。是非ありません。私が思い描く理想の医療に凄いスピードで近づいていると思うとある種の怖さを感じたくらいです。まだ患者さんの数もそれほど多くなかったので、全員に封書で会の案内を作って郵送しました。そして、最初の患者会では、30人以上の方が集まってくれて皆で会の設立を祝い、会の名称も「さくらんぼの会」ときまりました。何回目かの会合のあとに居酒屋で納涼会を企画してもらったことがありましたが、50人近い患者さんが参加してくれたように記憶しています。



「さくらんぼの会」に参加して勇気づけられた方、副作用などの相談が出来た方、同じ病気を経験した先輩の話が聞けて安心したという方、多くの患者さんの心の拠り所となってきたと思います。これからも「さくらんぼの会」を充実させて乳がん患者さんの少しでも助けになればと考えています。

役員をやってくれている方もおひとは立ち上げ当初からですが、他の方は、さくらんぼの会に参加して会の趣旨にご理解いただき、協力してくれるようになった方々です。この役員の方々の協力のおかげで7年もの間、会を存続していくことができました。この7年間に新松戸の「朋友クリニック」に異動、その2年後には「八柱三和クリニック」に異動、そしてこの8月「三和病院」に異動と患者さんはじめ会の役員の方々に多大な迷惑をおかけしてきたことを改めてお詫びするとともに役員の方々に厚くお礼を申し上げます。



病院になって施設や組織が大きくなったこと、乳がん患者さんの数が増えたこと、スタッフの異動などがあって乳腺診療が少し混乱したり、行き届かない点があったかもしれません。原点を思い出して本質を見失わないようにスタッフとともにこれからも“三和病院ならではの”乳腺診療に取り組んでまいります。

〈シャトルバス時刻表〉

三和病院・八柱駅間シャトルバス運行予定表

平成26年9月

	八柱駅発	三和病院発
8時	40	50
9時	00, 20, 40	10, 30, 50
10時	00, 40	30, 50
11時	00, 20, 40	10, 30, 50
12時	00, 40	30, 50
13時	00, 20	10, 30 [*]
	昼休み	[*] 土曜日のみ運行の最終便
14時	30	15, 45
15時	00, 30	15, 45
16時	00, 30	15, 45
17時	00	20

*最終便は利用状況によって時間変更される場合があります。
*交通状況等によって時間通りに運行できないことがあります。

*八柱駅と三和病院間のシャトルバスの時刻表です。午前中は20分、午後は30分おきです。

インフルエンザの予防接種専用枠の予約が始まりました。

専用枠は通常の診察に比べ短い時間で予防接種を受けることができます。時間は午後2時から5時までです。

八柱三和クリニック : 10月18日(土)、22日(水)、25日(土)、28日(火)

(047-312-8830) 11月1日(土)、4日(火)、12日(水)、15日(土)、18日(火)、22日(土)、26日(水)、29日(土)、

三和病院(047-712-0202): 11月8日(土)、15日(土)、29日(土)

三和病院の職員募集職種

募集職種①看護師②薬剤師③理学療法士④作業療法士⑤環境整備(清掃)

応募される方は、履歴書を郵送または応募専用アドレスにお送りください。

応募専用アドレス: saiyo@yabashirasanwa-clinic.com

郵送先 〒270-2253 松戸市日暮7丁目379

三和病院採用係宛 電話 047-712-0202

八柱三和クリニック外来担当表

		月	火	水	木	金	土
内科1	午前		齊藤		齊藤	齊藤	齊藤
	午後						/
内科2	午前	渡辺聡枝		渡辺聡枝		渡辺聡枝	山田
	午後	渡辺聡枝	鈴木隆弘	渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	/
内科3	午前	鈴木明子	鈴木明子	神崎	鈴木明子		天野
	午後	鈴木明子	鈴木明子		鈴木明子	鈴木明子	/

三和病院外来担当表

		月	火	水	木	金	土
内科1	午前				渡辺聡枝	鈴木明子	渡辺聡枝
	午後						/
内科2	午前	李	李				李
	午後			藪下	李	李	/
内科3	午前	栄養相談		竹島	高見	砂金	高林2~5
	午後	栄養相談	仲野	竹島		高林1	/
内科4	午前			齊藤	栄養相談		
	午後	齊藤			栄養相談		/
整形外科	午前		出口	浅野			早田 2,4
	午後	小酒井2,4	出口	浅野	小林/吉田		/
乳腺外科1	午前	渡辺修	渡辺修	(手術)	渡辺修	渡辺修	渡辺修
	午後		渡辺修	(手術)	渡辺修	(手術)	/
外科・乳腺外科2	午前				大久保		*1女子医大
	午後	木村			大久保		/
消化器外科	午前		佐久間			佐久間	佐久間
	午後		(手術)				/
形成外科	午前	植村					
	午後	(手術)					/
内視鏡	午前	佐久間	横溝	鈴木明子	渡辺(英)		2島崎 3浅香
	午後	佐久間		鈴木明子	渡辺(英)		/

*1 第1・3木村 第2服部 第4平野 第5平野または宮本

受付時間：午前 8:30~12:00 午後 1:30~5:00 診療開始：午前 9:00 午後 2:00

編集後記：三和病院がオープンして二ヶ月、当初は不慣れで行き届かないことがありましたが、新しい電子カルテシステムが軌道に乗り職員の採用・研修が進んできました。地域と患者さんに支えられてここまで来ることができたという原点を忘れず、患者さんとの距離をもっと近づけられるように頑張っていきたいと思えます。

なお、今月からインフルエンザの予防接種が始まります。専用予約枠を設けました。専用枠は一般の患者さんとは別に短時間で予防接種を受けることができます。予防接種は流行の始まる前にすませておく安心です。

八柱駅からのシャトルバスの定時運行が始まり利用しやすくなりました。患者さま専用の第2駐車場(50台)も病院から80mのところにありますのでご利用ください。